



～栗田から心・かかわり・絆をつなぐ“ライン”を目指して～

秋田県立栗田支援学校

地域支援通信

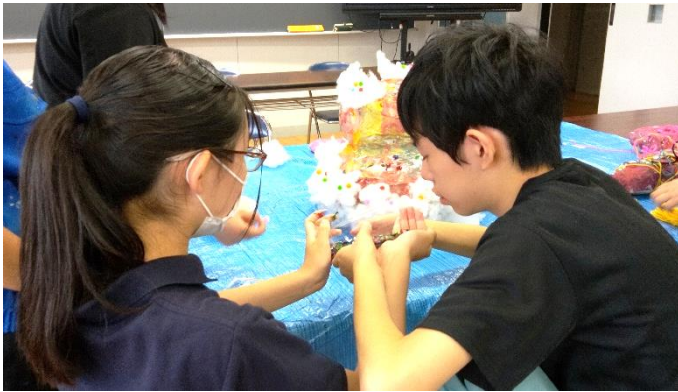
令和5年度 第4号

令和5年11月24日発行

今回は、栗田支援学校中学部の地域での交流学习と小学部の実践紹介、寄宿舎について紹介します。

公立美術大学附属高等学院との交流及び共同学習

中学部2年生は7月3日、9月11日、25日の計3回、公立美術大学附属高等学院2年生と交流及び共同学習を行いました。スポーツや制作活動を通して、相手のことを知ったり受け入れたりして、協力することで経験を広げること、互いのよさや頑張りを認め、思いを共有しながら一緒に活動し、社会で共に生きる気持ちをもつことをねらいとし、1回目はモルック（フィンランド発祥のスポーツ）を楽しみ、2、3回目は張り子で「夢の動物」を制作しました。事前に自己紹介カードをやり取りして、互いの顔や名前、好きなことなどを知る機会を設けたことで、生徒たちが打ち解けるのに時間は掛かりませんでした。モルックでは、「頑張って!」「うまい!」「やったー!」などの声が聞こえ、大いに盛り上がりました。制作活動では「こうすれば伝わるかな」「一緒に〇〇しよう」など、互いに相手のことを考えながら創意工夫し、ユニークでダイナミックな作品を作り上げました。



実践例の紹介

小学部1年生の「こくご・さんすう」で行っている実践を紹介します。



～ミニホワイトボードで学習活動の流れを確認～

離席しがちだった児童がこのボードで学習に見通しをもつことができるようになり、離席が減って最後の「おわりのあいさつ」まで参加することが定着しました。課題が終わるごとに「はなまる」をつけて評価をすることや課題の最後に「おたのしみ」の活動を取り入れ、さかなつりゲームや手遊び、絵本等を児童が選択できるようにしたことも意欲の持続に結び付いています。

～ペットボトルのキャップを使用した自作教材～



100円ショップのケースとキャップで制作したキャラクターのマッチングです。一人でも集中して取り組むことができます。



キャップを二つ組み合わせ、上下にキャラクターのシールを付けました。100円ショップのパスケースに入れたり、数えたり、並べたり、積み上げたり、絵合わせをしたりするなど、いろいろな場面で活用しています。

寄宿舎ってどんなところ？～栗田支援学校寄宿舎を紹介します～

寄宿舎では、日常の生活指導を通して基本的な生活習慣を身に付けるとともに、集団生活の中で協調性や責任感、思いやりの心を育み、自立した生活を目指して自主的に行動する力を育てることを目標にしています。仲間との集団生活を通し、学校では味わえない仲間との楽しい時間を体験することもできます。

寄宿舎の1日

今年度は高等部20名、中学部4名（男子17名、女子7名）の計24名の生徒が寄宿舎で集団生活をしています。



起床

自分で布団を畳んで押し入れにしまします。



洗面・歯磨き

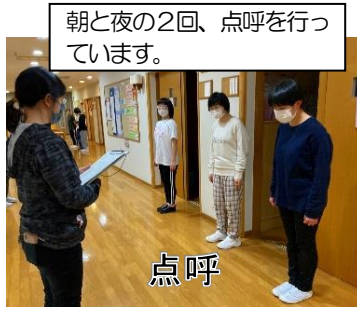


共有場所清掃

皆で協力し合いながら掃除をしています。



ラジオ体操



朝と夜の2回、点呼を行っています。

点呼



いってきます

登校



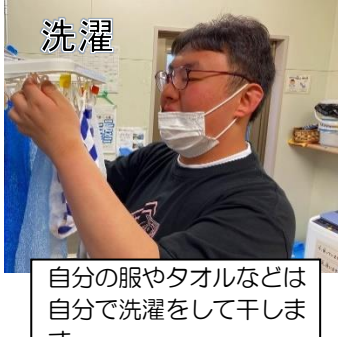
下校

ただいま帰りました



毎日いろいろなメニューのおやつを食べています。

ティータイム



洗濯

自分の服やタオルなどは自分で洗濯をして干します。



入浴

みんなで一緒に御飯を食べます。



食事

令和5年度

日課表

起床・身支度	6:30
歯磨き・洗面	～7:00
共有場所掃除	～7:15
体操	7:15
点呼	7:20
朝食	7:30 ～ 7:55
下膳・登校準備	7:55 ～ 登校前まで
登校	(総サ) 8:20 (中・高普) 8:25 ～ 8:35
下校	(中) 15:05 (月・火・木・金) 13:25 (水) (高普) 15:05 (総サ) 15:20
ティータイム	15:20 ～ 16:00
入浴①	16:00 ～ 16:40
夕食	17:30 ～ 17:55
下膳・歯磨き	17:55 ～
入浴②	18:00 ～ 19:05
ティータイム	18:50 ～ 19:10 *部活生のみ
点呼	19:20
自習	19:25 ～ 20:00
入浴③	20:00 ～ 20:30 *男子のみ
就寝準備	21:15
消灯	21:30

寄宿舎は通学困難な生徒の為に設置されています。本校では寄宿舎への入舎対象生徒及び入舎条件を次のように定めています。

本校に在籍し、次の(1)または(2)に該当する生徒、(3)は高等部生のみが対象となります。

- (1) 居住地が遠く、通学が困難
- (2) 家庭の事情等により、通学が困難
- (3) 生活自立を目指す

※入舎前に体験入舎(保護者同伴)を行い、校内での入舎決定会議で入舎の可否を決定します。

※入舎を検討されている方は教育相談時にご相談ください。教育相談時の寄宿舎見学も可能です。

相談・見学の希望がありましたら、ご連絡ください

秋田県立栗田支援学校

教頭：相場力 教育専門監：菅原文彦 地域支援部：照井真紀子

〒010-1621 秋田県秋田市新屋栗田町 10-10

TEL：018-828-1162 FAX：018-828-4720

ホームページ <http://www.kurita-sakita-pref.ed.jp/>

メールアドレス kurita-s@akita-pref.ed.jp

※相談窓口は教頭まで

